

CBTプレテスト アンケート 集計結果

〔概要版〕

アンケート実施時の注記：「ご記入いただいた内容は、回答者が特定されることのないように留意して取り扱います。法務省大臣官房人事課と共有し今後の司法試験CBT化改革の参考にしてもらうと同時に、協会や各会員校でのCBT司法試験についての対応を検討する際の資料とさせていただきます。」

アンケート実施結果概要

CBT-WG：久保野恵美子（東北大学） 平野哲郎（立命館大学） 米田憲市（鹿児島大学）
磯部哲（慶應義塾大学・事務局）
協力：野中貴弘（日本大学）、田中寛之（慶應義塾大学）

- 1 アンケート実施期間：2025年2月14日～4月18日
- 2 アンケート実施方式：Google Formを用いたオンラインアンケート
- 3 回答数：773件
- 4 自由記述の回答数は以下
 - 3(8) 論文式試験全般に関する感想・意見があれば教えてください。> 675件
 - 4(7) 短答式試験全般に関する感想・意見があれば教えてください。> 522件
 - 5(5) (4)で「利用しない」と回答された方 理由を教えてください。> 52件
 - 5(6) その他、司法試験におけるCBT受験に関する意見・要望等があれば記載してください。> 485件

アンケート実施結果概要

5 回答者（プレテスト受験者）

- ・ 法科大学院2年生が過半数（51.9%）、同3年生が続く（16.7%）
- ・ 令和8年に司法試験又は予備試験受験予定者が66.8%

6 プレテスト実施形式

- ・ 自宅等個別形式：集合形式が約6：4
- ・ 使用したPC画面サイズは、16インチ未満が72.2%
- ・ 論文式・短答式の両方受験が94%

7 短答式試験を受験した感想

「操作しづらかった」＋「やや操作しづらかった」÷「否定的な意見」

(1)問題36.7%（17.9%を足すと54.6%）

(2)答案28.8%（17.2%を足すと46.0%）

(3)メモ45.8%（17.1%を足すと62.9%）

(4)その他25.7%（11.1%を足すと36.8%）

(6)全体的に使いやすさはいかがでしたか。38.6%（26.8%を足すと65.4%）

アンケート実施結果概要

8 論文式試験を受験した感想

「操作しづらかった」 + 「やや操作しづらかった」 ÷ 「否定的な意見」

(1) 問題 56.3% (20.7% を足すと 77.0%)

(2) 答案 47.0% (19.3% を足すと 66.3%)

(3) 法文 58.5% (19.7% を足すと 78.2%)

(4) 構成用紙 71.4% (13.1% を足すと 84.5%)

(6) 全体的に使いやすさはいかがでしたか。 66.4% (20.6% を足すと 87.0%)

全体的な印象で9割近く、構成用紙も約85%が操作しづらいという。

⇒否定的な意見が圧倒的に多く見られた。

9 CBT試験の受験にあたり、紙での配付を希望するもの

優先順位 1 位：①構成用紙 (41.8%)、②問題 (29.4%)、③法文 (28.2%)

優先順位 2 位：①法文 (37.4%)、②問題 (29.9%)、③構成用紙 (29.6%)

優先順位 3 位：①問題 (35.2%)、②法文 (27.7%)、③構成用紙 (25.4%)

アンケート実施結果概要

10 回答者の「在籍中もしくは卒業・修了した大学・法科大学院名」

大阪公立大学	10	神戸大学	67	名古屋大学	18
大阪大学	49	駒澤大学	2	南山大学	3
岡山大学	68	上智大学	6	日本大学	29
学習院大学	8	専修大学	7	広島大学	10
金沢大学	4	創価大学	12	福岡大学	18
関西大学	8	千葉大学	3	法政大学	12
関西学院大学	17	中央大学	28	北海道大学	41
九州大学	23	筑波大学	8	明治大学	13
京都女子大学	1	東京大学	17	立命館大学	20
京都大学	46	東京都立大学	23	琉球大学	2
近畿大学	1	同志社大学	28	早稲田大学	81
慶應義塾大学	33	東北大学	32	不明	14
				教員	11
				総計	773

論文式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 1/4

- ◆ ①司法試験のCBT化自体に反対する意見と、②CBT方式に由来する操作性への（主に否定的な）意見に大別される。
- ・ もっとも、大半の意見は②に係るものであり、①のCBT化反対論ないし時期尚早論も、実質的には②に由来するものと思われる。以下、②のうち主要なものを挙げる。
- ◆ （Ⅰ）問題用紙等への書き込み方法の不便性
- ・ それゆえ、問題用紙等を別途紙媒体で配布すべきとの意見が多く、とりわけ、答案構成用紙（メモ用紙）の配布に係る要望が多数であった。
- ・ 答案解答のCBT化には（試験委員の判読可能性を理由に）賛成であっても、答案構成用紙等は紙媒体で（少なくとも希望者には）配布すべきとの意見も見られた。
- ・ 現行方式では、答案構成用紙にマウスの素描により記入するという方法を採用するが、このような方式では、時系列や人物関係図の整理を要する答案構成は極めて困難であるか不可能である。仮に答案構成用紙もCBT化するのであれば、タイプ入力による直接の文字入力（現行可能なテキストボックスによる文字入力は不便）や、（場合によってはタブレット端末の配布を伴う）タッチペン方式による入力を可能にすべきとの改善要望が出されていた。
- ・ 機器の貸出しや機器導入費用の補助を行うなど、改革を進める国が必要な支援策を積極的に講じるべきである、初期の導入費用、メンテナンス・アップデートなど維持費用のほか、機材の調達等も不安であるとの意見が多い。

論文式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 2/4

◆（２）１つのPC画面に問題用紙、解答用紙、法文、答案構成用紙等を分割表示することの不便性

- このような表示では、一方で、問題用紙の全体や条文全文等を画面に表示することができなくなり（問題や条文を読もうとすれば、横スクロール作業を余儀なくされ不便である）、他方で、全体を表示しようとして画像倍率を縮小すれば、文字が小さくなり視認性が悪くなる。
- 答案構成用紙を見ながら解答を作成したくても、現況ではそれぞれの画面が重なってしまい、これを行うことができない。分割表示をすると、解答用紙の端が数文字見切れることになり、自身が正確に解答を記入できているのか不安になるとの意見もあった。
- このような状況の改善のために、受験生が分割表示の位置や大きさの比率を任意に操作できるようにすべき、ディスプレイを複数にすべき等の要望が出されていた。

◆（３）法文の不便性

- 法文については、「問題なく操作できた」、「ブックマーク機能が便利だった」、「条文をコピーアンドペーストできたのは良かった」などの肯定的意見もあった。
- その一方で、条文検索の操作性の悪さに関する意見も目立った。特に、条文を算用数字では検索できず、漢数字に逐一変換しなければ検索に引っかけからない点への言及が多く、そのため、e-gov法文検索のように、条文目次から当該条文へとジャンプできる機能を備えてほしい（スクロールで条文を探すのは時間がかかる）との意見もあった。また、紙媒体で配布すべきとの要望も強い（複数の条文にわたっての条文操作を要する科目では、デジタル法文は不便との意見もある）。

論文式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 3/4

◆（４）その他の操作性に関する意見

- ・ ショートカットキーによるコピーアンドペースト（Ctrl+C/V）ができないこと、問題文のコピーアンドペーストができないこと、消しゴム機能が大きすぎて消す必要のない部分まで消してしまうこと、特殊文字（(l)、㊦など）が使用できずナンバリングに不便であること、戻る・やり直す機能が必要以上に戻ってしまうため役に立たないこと（文字数単位で戻してほしいこと）、途中で答案が消えてしまうリスクに備えて一時保存の機能を備え付けてほしいこと、禁則処理の問題などへの改善意見が出されていた。
- ・ また、専門用語の誤変換（及びそれに対する採点基準・対応）も懸念されていた。さらに、文字入力の際に意図しない改行が発生してしまうとの意見も散見され、これが単に受験者個人のタイピングの問題ではなく、システム上の不具合に由来するものであれば改善を要する。
- ・ なお、CBT化により、タイプ入力の早い（慣れている）受験生の方が有利になるとの意見もあった（現に、タイプ入力により解答スピードが上がったとの、CBT化に肯定的な意見もある）。もっとも、この点に関しては、従来の受験方式による場合も、所謂「筆力（文字を書くスピード）」に由来する有利・不利の問題は存在したように思われる。

論文式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 4/4

◆ つまるところ、（１）「問題用紙等を紙媒体で配布してほしい」との意見に収斂していく。

- すなわち、（２）及び（３）は、解答用紙以外の問題用紙等までCBT化したことによって生じた問題に対する消極的意見である。
- 特に、答案構成用紙への記入のしにくさは、受験上の大きな弊害といえる。
- 問題用紙、解答用紙、答案構成用紙の一部でも紙配布とすれば、画面分割表示の視認性の悪さも幾分解消されるものと考えられ、この点については再考の余地があるのではないか。
- 他方で、（４）は、操作性に関する細かな要望であり、答案作成上大きな問題になるようなものではない（答案消失リスクに備えた一時保存機能の導入要望を除く）。

◆ その他

- 以上のほか、「改行すると当該行の残余文字数が文字数にカウントされてしまう」との意見もあった。仮に解答を答案枚数ではなく文字数で制限するのであれば、改善の余地があろう。
- 「WindowsのほかにMacも使用できるようにしてほしい」との意見もあった。
- 自由記述欄の字数制限に対して、書き足りないとの意見もあった。
- なお、日弁連シンポジウムで指摘のあった、自分が解答した内容が試験後に手元に残らないのでは事後に見直す作業が困難と言わざるを得ず、国家資格試験として致命的な欠陥であるという点も重要と思われる。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 1/9

- ◆論文式試験に係る自由記述欄と同様、①CBT化自体に対する意見と、②CBT方式に由来する操作性への意見に大別される。
- ・短答式試験は現状のマークシートでも容易に採点できることもあって、短答式試験のCBT化の意義を根本から問う意見も複数あったが、多くは②に係るものである。②の操作性に関しては、「後で見直す」ツールなどを便利と感じ、「論文式試験と比べれば、短答式試験は慣れれば対応できそう」との意見も見られたが、やはり多数を占めるのは否定的な意見であった。以下、②のうち主要なものを挙げる（特に多かった意見＝水色マーカー）。
- ◆（１）問題用紙等への書込み方法の不便性
 - ・短答式試験で否定的意見が最も多かったのは、当事者の関係図をマウス操作で描くことに関してであった。関係図を描くことが困難ないし非常に多くの時間を要してしまうため、問題文（ないしせめてメモ用紙）を紙媒体で配ることを求める声に繋がった。タッチペンを求める意見も見られた。
 - ・また、紙媒体であれば、問題文の各肢（アやイの肢）を読んだ後にその横に○×△を付す受験生が多いものの、それをマウスで描く作業に時間を要したため、せめて○×△のスタンプやチェックボックスを設けるよう求める意見も多かった。メモができないと見直しが効率的にできないという意見、自分がどの選択肢に不安があったのかを確認できるよう△スタンプを求める意見も多かった。
 - ・選択肢（「１.アイ」など）が問題文に記載されておらず、解答欄にあり、かつ解答欄には書込みができない仕様の関係で、消去法で選択肢を消していく作業を可視化できず不便であるとの指摘も多かった。選択肢エリアにも書込みを可能にするか、問題文に選択肢まで表示してほしいとの改善要望が出されていた。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 2/9

◆（Ⅰ）問題用紙等への書込み方法の不便性（続き）

- 問題が変わるとツールが初期化されるため、たとえば手書きのペンを選択しても、次の問題にいくと戻ってしまう。ペンやマーカーが細すぎる、ペンやマーカーの色が薄い、色等を変えるため都度上部のボタンを押す必要があり使いづらい。マーカーラインを縦、斜めに引くことができない。線がまっすぐ引けるわけではない。問題文に書き込んだメモはコピー・切取り・貼付けできない。消しゴムの大きさが選択できない（今のままでは大きすぎて消したくない場所も消してしまう）。問題文の書込みツールに「戻る」ボタンを搭載して欲しい。メモツールの表示は、上ではなく（論文試験のように）横に表示した方がよい。
- メモ用紙のサイズが変更できず、問題文が一部隠れてしまうので使えない。自由に縦横比・場所を変えたい。メモ用紙は問題を通して共通のため、前の問題のメモが残っており、消す作業が入り不便。全消去機能が欲しい。
- 民法において問題文に図を書く余白がない。
- テキストボックスについては、これを指定することが煩雑、テキストボックスで文字を書いた場合にそれを事後的に移動することができない、文字サイズや色が変更できない、文章に沿ってテキストの入力ができるようにして欲しい、テキストボックスごと消しゴムツールで消してしまっても復元できるようにして欲しいとの意見あり。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 3/9

◆（２）解答欄の入力の不便性

- 1つの問題（第○問）の中で複数の解答が求められている場合、解答欄ごとに問題文が切り替わってしまい、メモなどが引き継がれないことに困惑した声が非常に多かった。また、小問ごとに問題の位置がずれることがあり、見づらいとの意見もあり。
- また、1つの問題で2つの肢を選択する問題では、一度に2つ選択できない仕様。チェックボックスなどで一括して解答したいとの意見も多かった。同じ選択肢を選べないようにしないと操作ミスが生じる、憲法や刑法など正誤を1つずつ解答する場合も同様にチェックボックスで一括して解答できるべきとの改善提案があった。
- 解答ではキーボード上の数字でも打ち込み可とすべきとの意見もあった。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 4/9

◆（３）解答欄の表示

- 解答欄では、これまでのマークシートと同様、大区分としてまず第○問があり、小区分として各No.の解答欄がある形式にすべき（複数）。解答欄のNoが問題用紙でも確認できるようにして欲しい。
- 解答欄に問題文中の長々とした記述を入れないでほしい。
- 選択肢は番号のみの表示で良い。選択肢一覧に、問題文は不要。
- 選択肢ごとに、解答済になったかどうかを表示してほしい。
- 解答を複数選択して消去できるようにしてほしい。
- 一度選択肢を押してしまうと、何かしら選択されてしまう状態になるのが使いづらい。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 5/9

◆（４）１つのPC画面に分割表示することの不便性

- ・非常に多かったのが、問題文と選択肢が同時に見られず不便というもの。スクロールせずに問題文から選択肢までを同時に見ることができるよう求める意見が非常に多かった。スクロールの多さにストレスを感じ、問題文を紙媒体で配ることを求める声に繋がった。改善提案としては、たとえば、解答欄の常設を廃止し、画面左に問題文、画面右に選択肢とすることを求める意見が複数あった。この一覧性の低さから、刑法のパズル問題や穴埋め問題が非常に解きにくいとして、こうした出題をやめてほしいとの意見もあった。PC画面上で問題文のスペースを広げるべく、各画面の表示領域を各人が変更できるようにしてほしいとの意見もあり。
- ・また、問題文を当初の設定から拡大・縮小した場合にも、次の問題へ移ると元に戻ってしまうことの不便さの指摘も複数あった。
- ・縮小または拡大ボタンを押した際に、解答用紙も含めて縮小または拡大してしまう。
- ・画面スクロールを、全体ではなく、論文式のように解答一覧部分、問題文、選択肢部分のそれぞれでスクロールできるようにしてほしい。選択肢を表示させるため下方向にスクロールすると解答欄までスクロールされる。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 6/9

◆（５）その他の操作性に関する意見

- ・「次へ」ボタンの配置について不満が強い。次の問題に行くために毎回上の「次へ」ボタンまで戻ることに手間を感じている。次の問題文に進むボタンは、選択肢の一番下に置くべき。キーボードの入力でも次へいけるようにすべき。解答の自動進行機能が欲しいとの意見もあり。
- ・次の問題への移行は、もっとサクサク動いてほしい。スクロール時にたびたび固まった、解答を選択した時に少し画面が固まることが気になった、解答を選択後数秒間処理が重くなりスクロールが困難になる、問題文にマーカーを引けば引くほど重くなり動作が遅くなった、との意見あり。
- ・下にスクロールするとツールバーや残り時間が見えなくなる。
- ・配色について、配色を黒にすると画面右側の表の罫線が消える・選択肢がぼける、色背景が全色濃すぎるから淡い色か黒でも灰色のものが欲しい、背景色を黄色に変更したら右側の解答欄のどこを選択したのか分からなくなる。配色変更ツールを使用すると、現在回答中の問題が黄色にハイライトされなくなり、分からなくなる。
- ・「後で見直す」ツールについては、その設置位置が使いづらいとの意見が複数あった。現在はボタンを押すためにスクロールが必要。答案用紙内の「後で見直す」を直接クリックしてチェックを付けられるようにしてほしい。また見直しのレベル分け（優先順位）ができないのが不便。後で見直す機能だけではどのような問題であったか思い出せない。後で見直す機能については、入力ミスが発生させるおそれがあり不要である。見直し欄は、第○問ごとに設けるべき。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 7/9

◆（５）その他の操作性に関する意見（続き）

- ・試験開始直後に問題文全体を一覧したいができない。問題をすぐに遡れないのが非常に不便。関連した指摘として、総ページ数がわからないという指摘。
- ・「〈前〉」「次〉」のクリックボタンと「終了ボタン」が近すぎて怖い。
- ・ショートカットキーに対する説明が欲しい。実装予定がない場合は、実装を検討してほしい。
- ・下にスクロールする際に回答のチェックがずれる時があったので不安。
- ・マウスホイールが使用できなかった。
- ・キーボードのWindowsボタンでホームメニューが立ち上がり、そこからブラウザを起動してWeb検索ができた。
- ・Macでも使えるようにしてほしい。
- ・パソコンのキーボードにあるタッチパネルで、指2本でスクロールすることが出来なかった。
- ・クリックしても次に進まないという不具合があり
- ・画面輝度の調節機能が欲しい

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 8/9

◆（6）その他

- ・ 解答内容が試験後に手元に残らないため自己採点が困難との声が多数。
- ・ 紙媒体よりも時間がかかるだけでなく、疲れる。
- ・ アプリが突然落ちた。
- ・ 所定時間を過ぎても解答が可能だった。
- ・ 問題文が表示されなかった。
- ・ 画面が近くの席から見えやすいうえ、文字も拡大できるため、カンニングが気になる。フィルタの色を変えても、前の人、斜めの人、後ろの人に回答が見られるのが嫌だ。
- ・ カチカチ音がうるさい。
- ・ 余計な機能が多く操作しづらい。フィルタと配色機能は要らないので消して、画面をもっとコンパクトにすべき。マーカーや赤ペンなどいらない機能はなくすべき。
- ・ 従来の筆記とデジタルの選択式にする措置を求める声もあった。

短答式試験全般に関する感想・意見（自由記述欄） 9/9

◆最後に

- 解答すらもマークシートにすべきという意見はごく僅かであり、以上のとおり多くは、問題文や構成用紙への書き込みづらさや一覧性の低さ（問題文から選択肢までをスクロールなしでは見ることができない点）、現時点での操作性の問題から、普段紙媒体で解く場合よりも時間がかかるため、問題文（あるいはせめてメモ用紙）を紙で配付することを求める意見であった。
- 特に民法では当事者の関係図を描いて権利関係をビジュアルに把握することが非常に重要である。タッチペンがなくマウスでメモをする現状では、図を素早く描くことが困難であり、受験上極めて大きな弊害と言わざるを得ない。また、刑法の穴埋め問題などでは特に、問題文と選択肢への視線の往復が必要となる。事務処理スピードも問われる試験において、問題文と選択肢をスクロールなしに同時に見ることができない点も重大な問題ではないか。そして、これらは、単に問題文を紙配付することで解消される。解答のみのPC使用であれば、本アンケートで出たほとんどの問題は解決されるように思われる。

◆操作性などに肯定的な意見も一定数あり（5%程度）

- （論文式試験と比較すると）全般的に操作しやすく、慣れれば特段問題ないとの意見もあり
- また、以下の点で紙媒体にはない利点があり便利との意見もあり。：一目であと何問残っているか、解答していない問題はないか、残り時間が分かる。問題番号のクリックで解答欄に飛べる。反対に、解答欄の番号からも問題に飛べる。「後で見直す」機能が便利で良い。解答欄のズレが起きにくいので良い等。

参考) アンケート項目

1 属性についての質問

- (1) 在籍中もしくは卒業・修了した大学・法科大学院名を正確に記入してください。
- (2) 現在の年次を教えてください。 [スライド22-24](#)
- (3) 司法試験又は司法試験予備試験の受験予定年を教えてください。 [25](#)

2 プレテストの実施形式についての質問

- (1) プレテストの実施形式を教えてください。 [26](#)
- (2) プレテストで使用したPCの画面サイズを教えてください。 [27](#)
- (3) プレテストで受験した試験種別を教えてください。 [28](#)

3 論文式試験を受験した感想

- (1) 問題表示に関する機能（各種書き込みツール、表示変更ツール等）の使いやすさはいかがでしたか。 [29](#)
- (2) 答案作成に関する機能（文字検索・置換、戻す・やり直す、入力文字数表示等）の使いやすさはいかがでしたか。 [30](#)
- (3) 法文閲覧に関する機能（目次、ブックマーク、検索等）の使いやすさはいかがでしたか。 [31](#)
- (4) 構成用紙に関する機能（各種入力ツール、配置位置の変更等）の使いやすさはいかがでしたか。 [32](#)
- (5) その他の機能（問題・答案・法文の位置切替、フィルタ、背景色変更等）の使いやすさはいかがでしたか。 [33](#)
- (6) 全体的に使いやすさはいかがでしたか。 [34](#)
- (7) 今後、アプリケーションに慣れることにより、使いやすさは向上すると思いますか。 [35](#)
- (8) 論文式試験全般に関する感想・意見があれば教えてください。〔200字〕

参考) アンケート項目

4 短答式試験を受験した感想

- (1)問題表示に関する機能（各種書き込みツール、表示変更ツール等）の使いやすさはいかがでしたか。 36
- (2)答案作成に関する機能（選択肢、後で見直す、解答内容一覧、問題切替等）の使いやすさはいかがでしたか。 37
- (3)メモに関する機能（各種入力ツール、配置位置の変更等）の使いやすさはいかがでしたか。 38
- (4)その他の機能（フィルタ、背景色変更等）の使いやすさはいかがでしたか。 39
- (5)全体的に使いやすさはいかがでしたか。 40
- (6)今後、アプリケーションに慣れることにより、使いやすさは向上すると思いますか。 41
- (7)短答式試験全般に関する感想・意見があれば教えてください。 [200字]

参考) アンケート項目

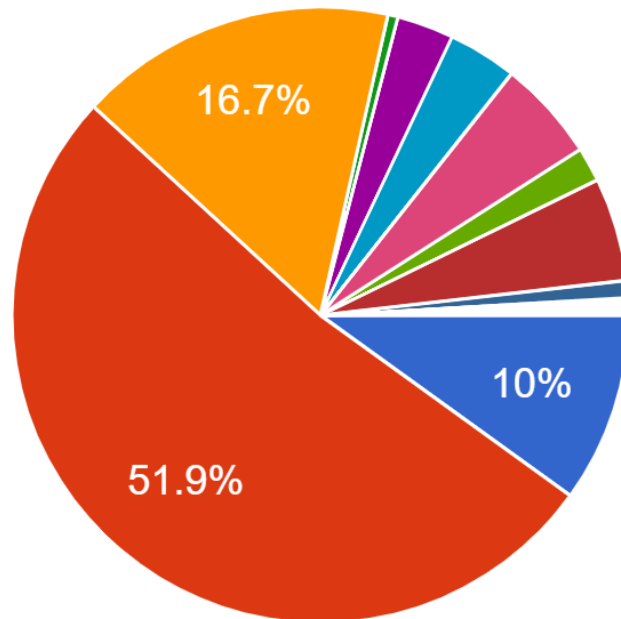
5 司法試験等のデジタル化に関する質問等

- (1) C B T試験の受験にあたり、紙での配付を希望するものがあれば教えてください。(優先順位1位) 42
- (2) C B T試験の受験にあたり、紙での配付を希望するものがあれば教えてください。(優先順位2位) 43
- (3) C B T試験の受験にあたり、紙での配付を希望するものがあれば教えてください。(優先順位3位) 44
- (4) 令和8年試験からオンラインによる出願を可能とし、推進していく予定です(出願時期は令和8年3月頃)。個人のPCやスマホからマイナポータルを経由して専用のシステムにアクセスし、情報入力等を行うだけで、従来必要であった受験願書の取り寄せや紙への記入、発送等の諸手続等を省略して、出願することが可能となる予定です。オンライン出願が可能となれば、利用しますか。 45
- (5) (4)で「利用しない」と回答された方 理由を教えてください。[200字]
- (6) その他、司法試験におけるC B T受験に関する意見・要望等があれば記載してください。[500字]

I 属性についての質問

(2) 現在の年次を教えてください。

773 件の回答



- 法科大学院1年 (未修1年)
- 法科大学院2年 (未修2年・既修1年)
- 法科大学院3年 (未修3年・既修2年)
- 大学1年
- 大学2年
- 大学3年
- 大学4年以上
- 大学卒業

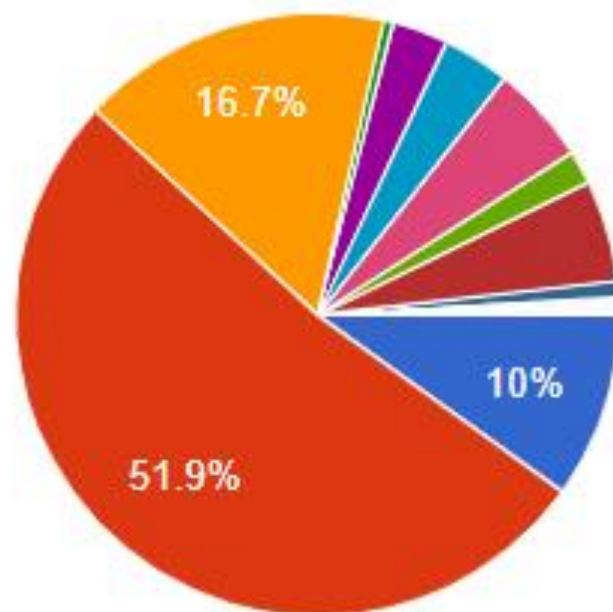
▲ 1/3 ▼

1 属性についての質問

(2) 現在の年次を教えてください。

773 件の回答

 グラフをコピー



- 法科大学院修了
- 教員
- 法科大学院1年に4月から入学予定
- 法科大学院教員
- 専任教員
- 4月から既修1年
- 既習2年入学予定者
- ロースクールの教員

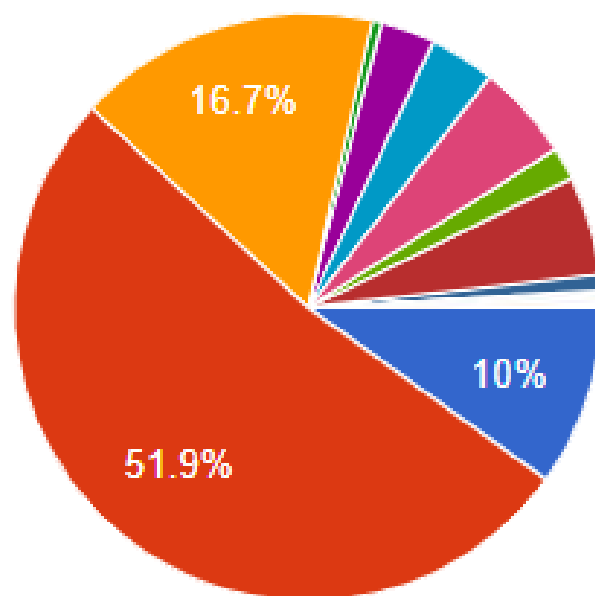
▲ 2/3 ▼

1 属性についての質問

(2) 現在の年次を教えてください。

773 件の回答

 グラフをコピー



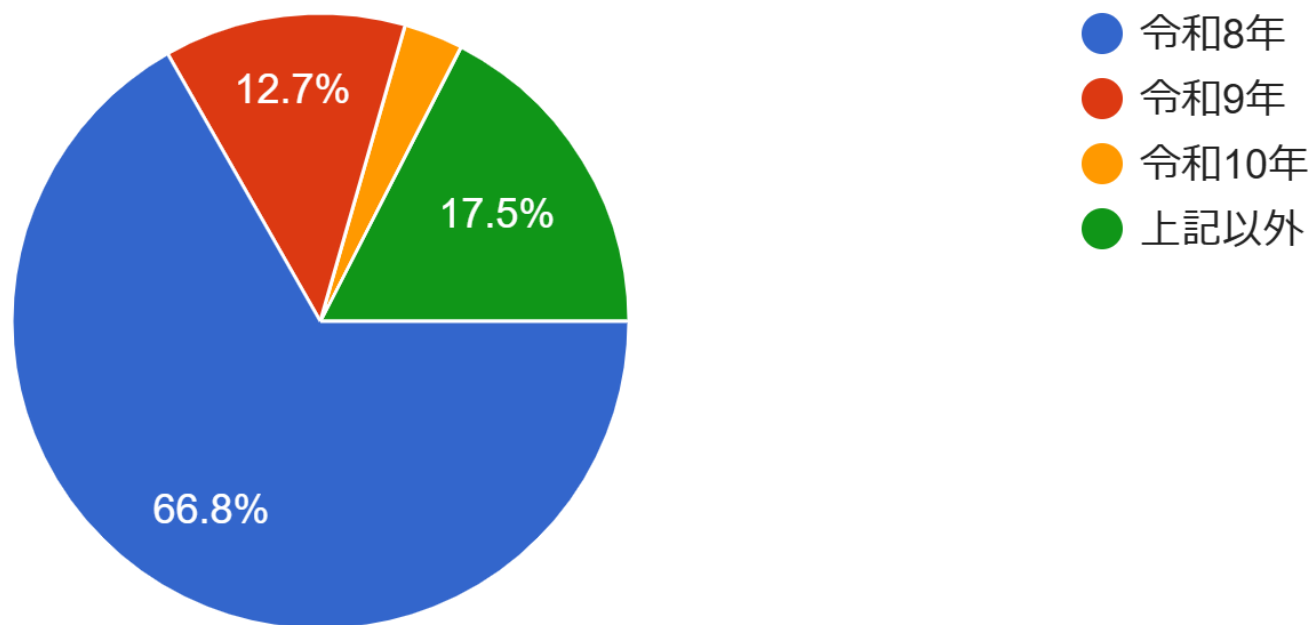
● 大学教員

▲ 3/3 ▼

I 属性についての質問

(3) 司法試験又は司法試験予備試験の受験予定年を教えてください。

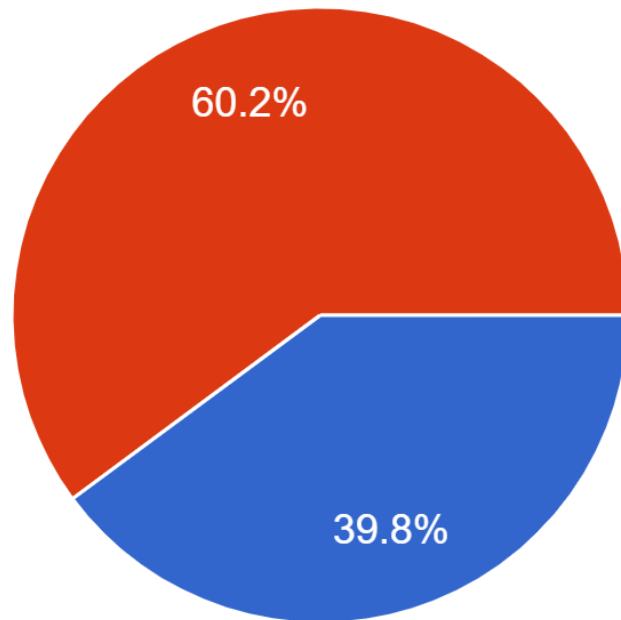
773 件の回答



2 プレテストの実施形式についての質問

(1) プレテストの実施形式を教えてください。

773 件の回答

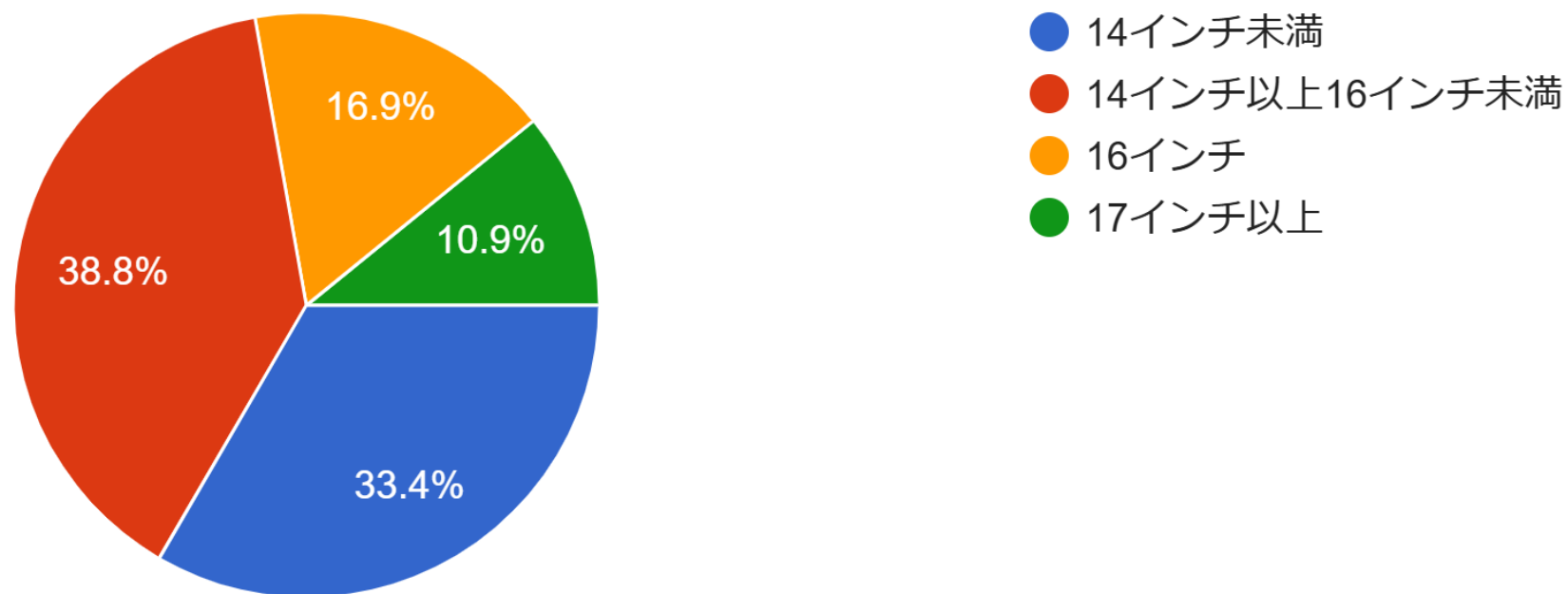


- 集合形式で実施した
- 自宅等個別形式で実施した

2 プレテストの実施形式についての質問

(2) プレテストで使用したP Cの画面サイズを教えてください。

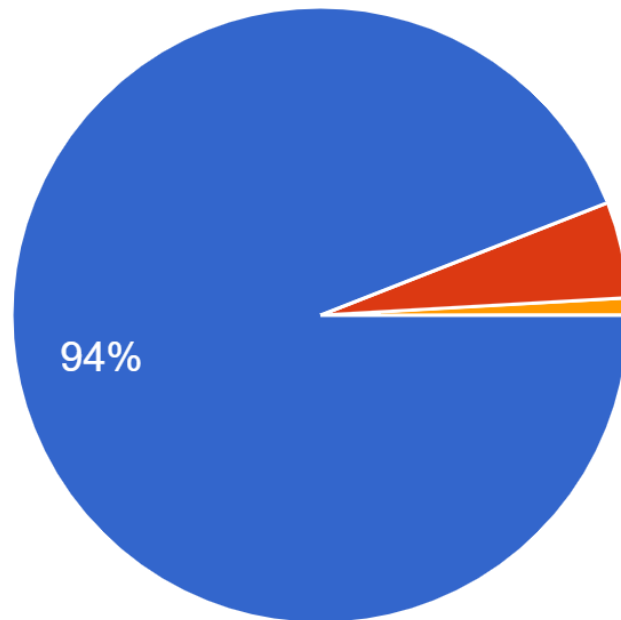
773 件の回答



2 プレテストの実施形式についての質問

(3) プレテストで受験した試験種別を教えてください。

773 件の回答

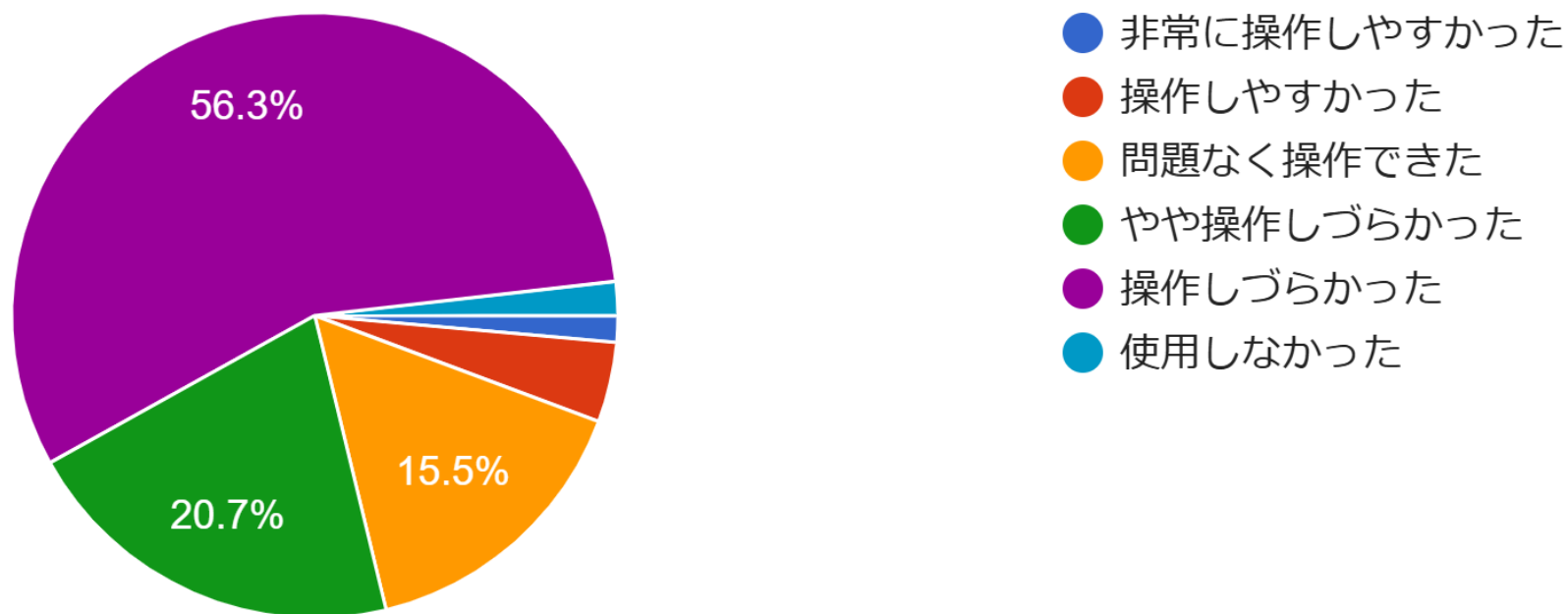


- 論文式試験・短答式試験いずれも受験した
- 論文式試験のみ受験した
- 短答式試験のみ受験した

3 論文式試験を受験した感想

(1) 問題表示に関する機能（各種書き込みツール...示変更ツール等）の使いやすさはいかがでしたか。

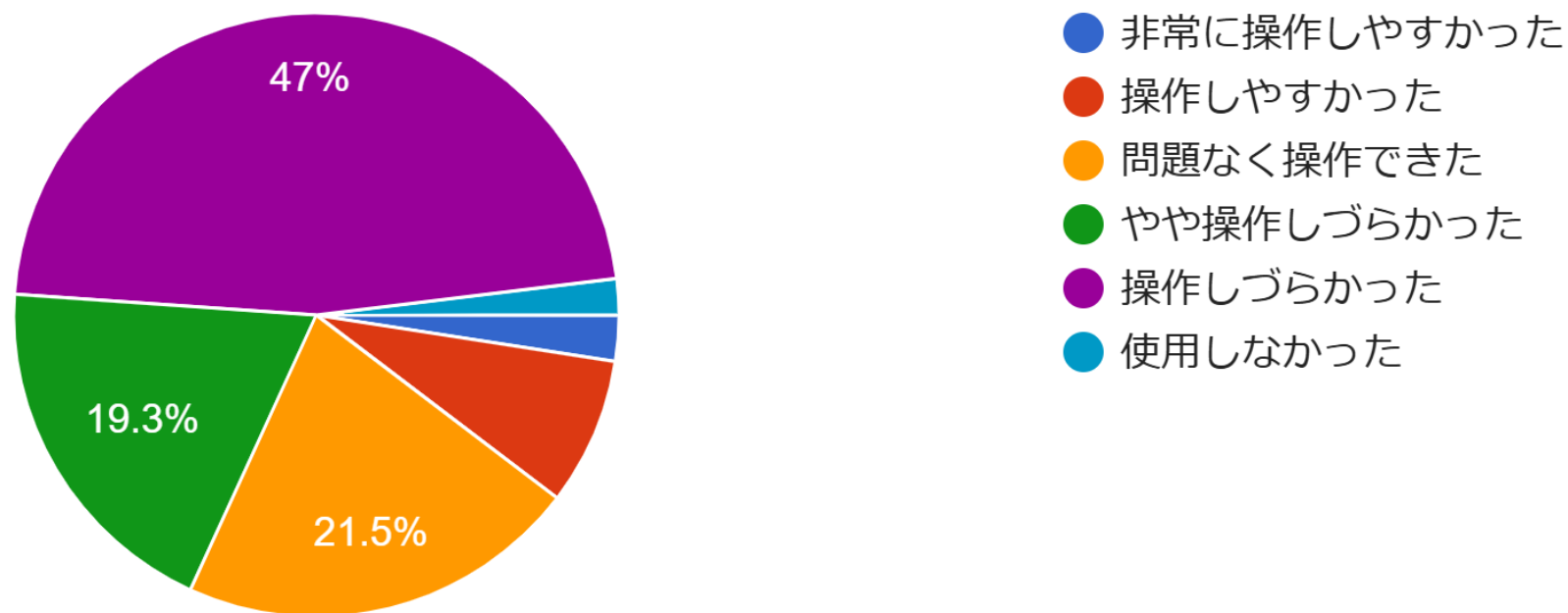
773 件の回答



3 論文式試験を受験した感想

(2) 答案作成に関する機能（文字検索・置換、...力文字数表示等）の使いやすさはいかがでしたか。

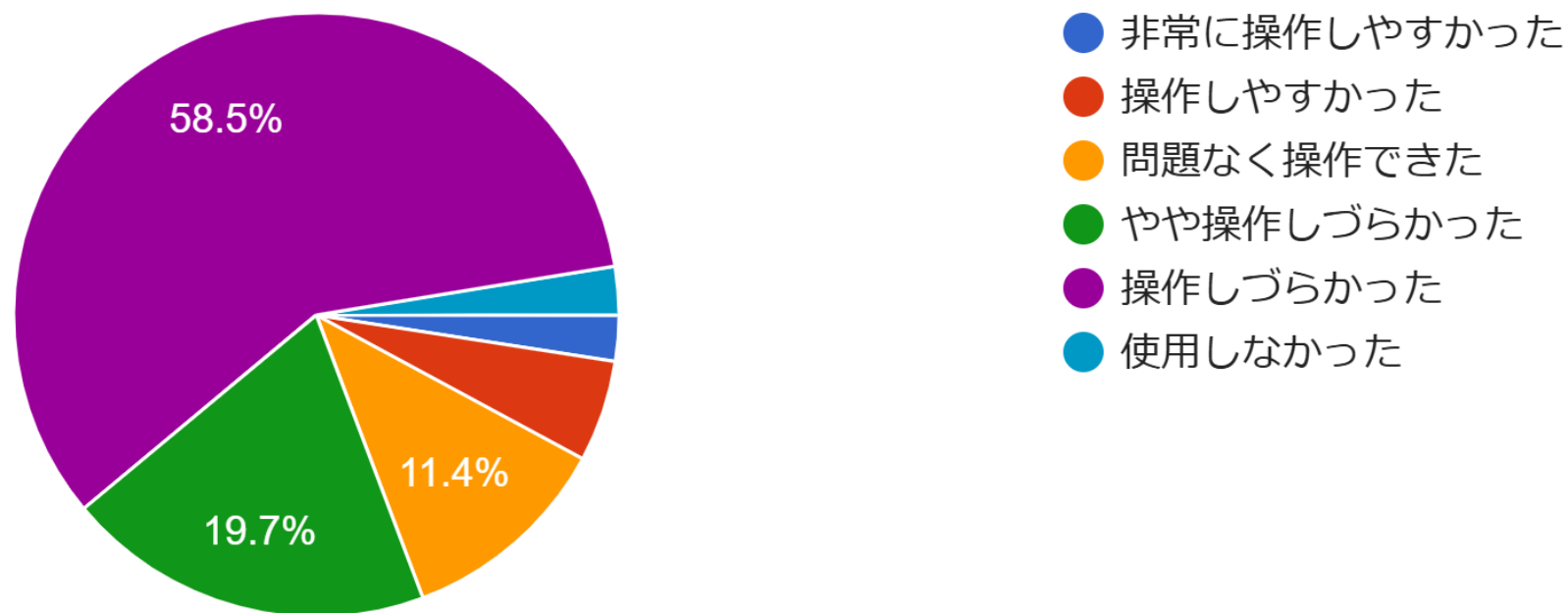
773 件の回答



3 論文式試験を受験した感想

(3) 法文閲覧に関する機能（目次、ブックマーク、検索等）の使いやすさはいかがでしたか。

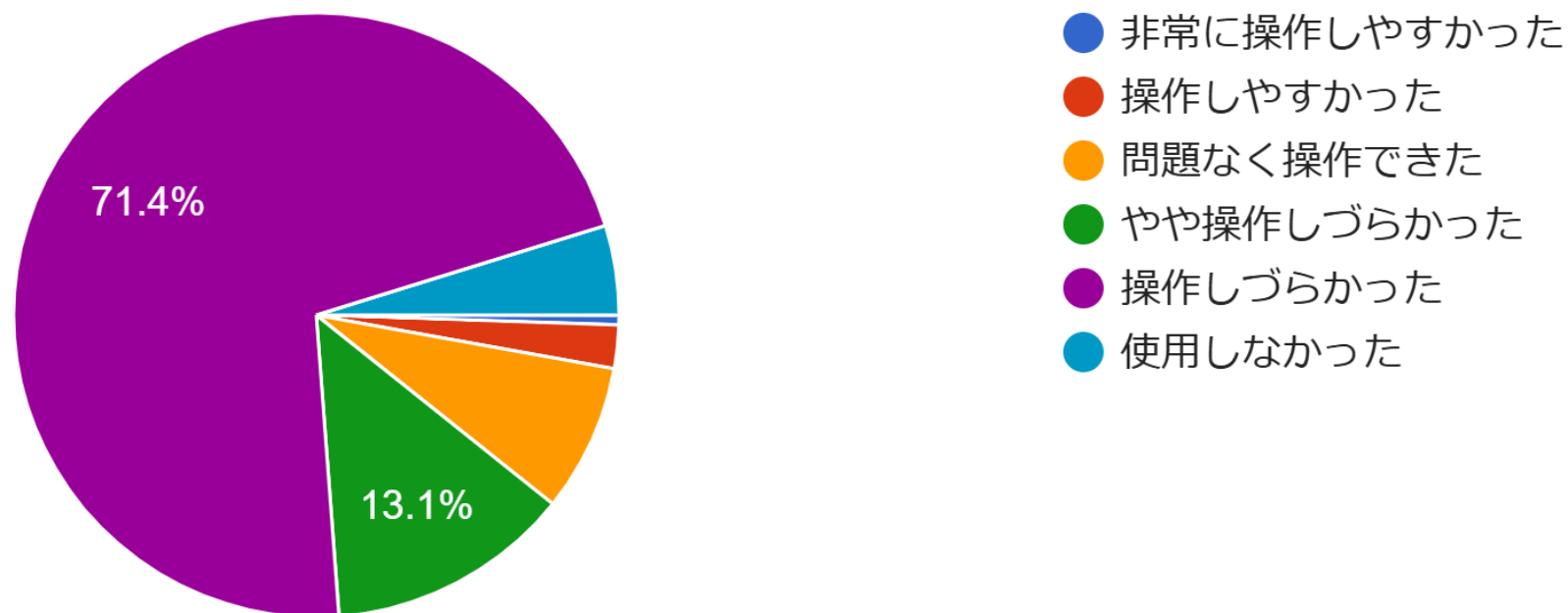
773 件の回答



3 論文式試験を受験した感想

(4) 構成用紙に関する機能（各種入力ツール、配置位置の変更等）の使いやすさはいかがでしたか。

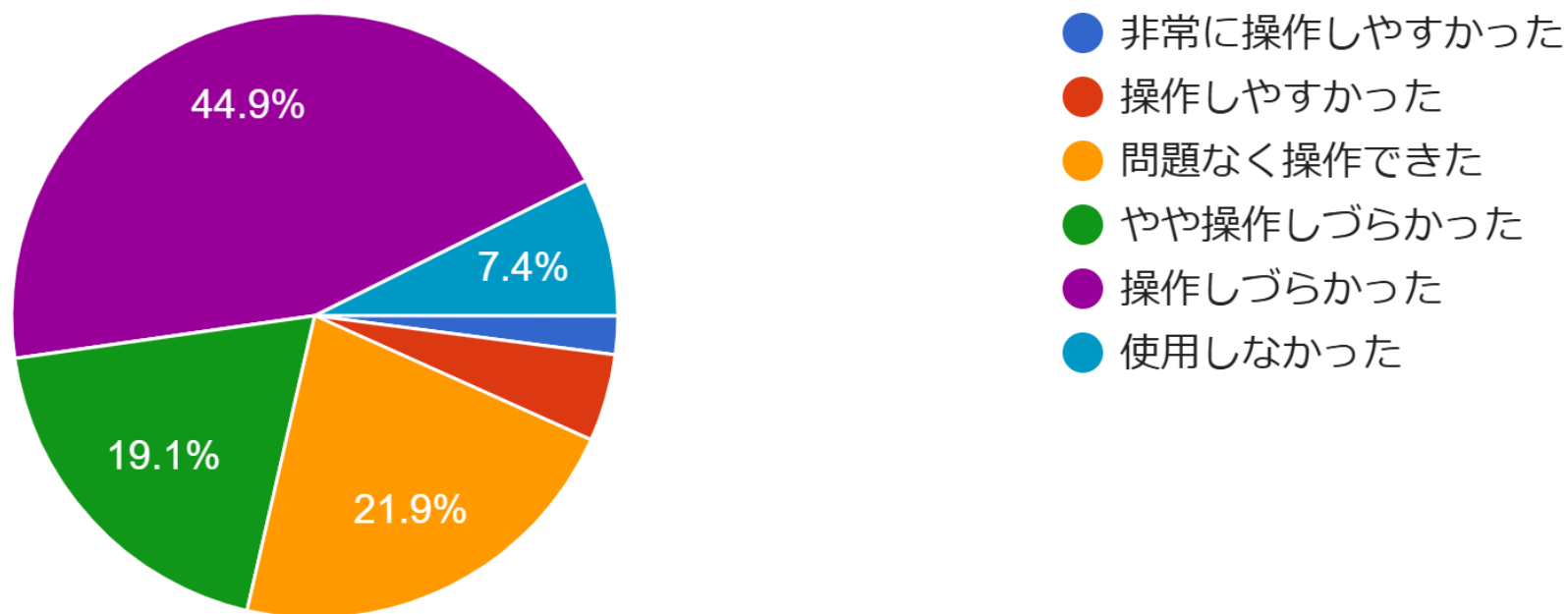
773 件の回答



3 論文式試験を受験した感想

(5) その他の機能（問題・答案・法文の位置切...、背景色変更等）の使いやすさはいかがでしたか。

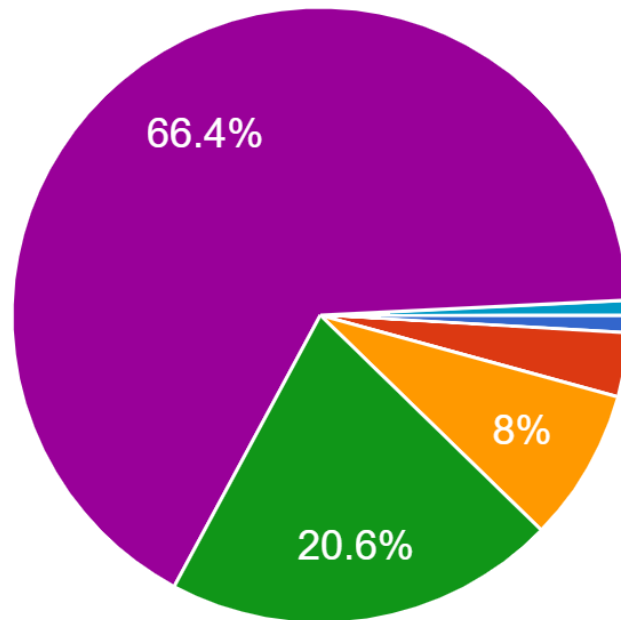
773 件の回答



3 論文式試験を受験した感想

(6) 全体的に使いやすさはいかがでしたか。

773 件の回答

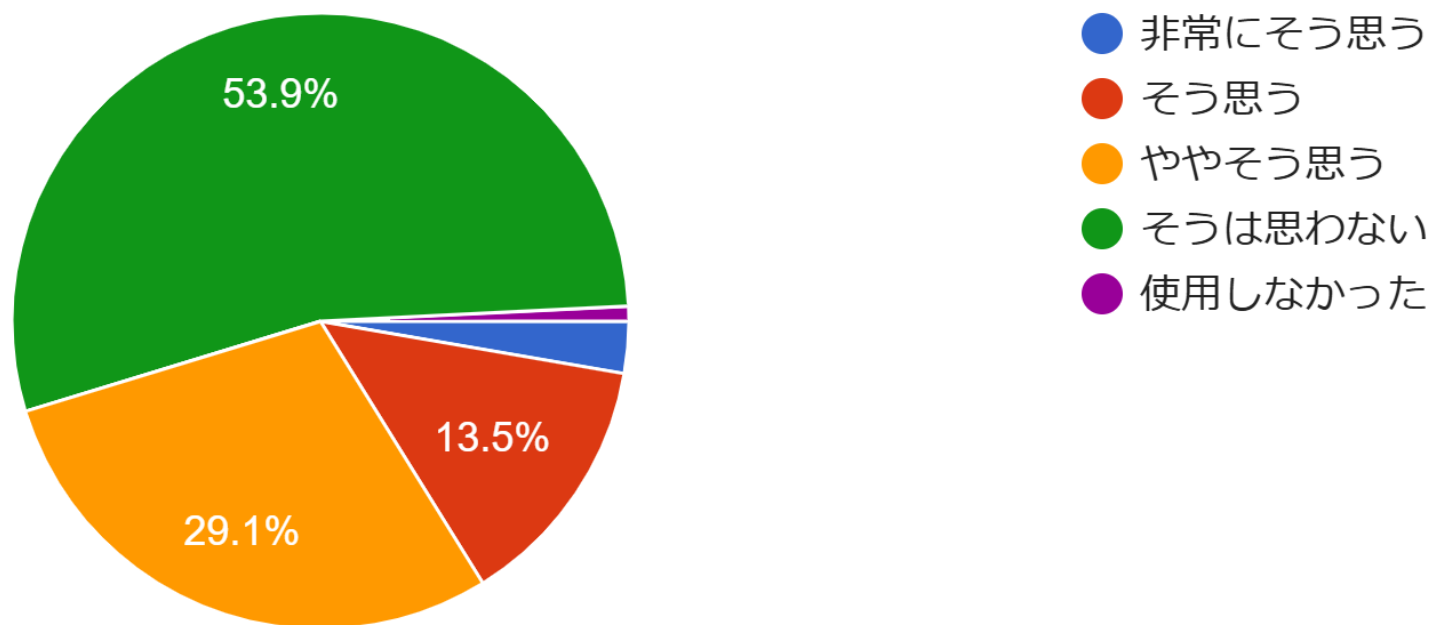


- 非常に操作しやすかった
- 操作しやすかった
- 問題なく操作できた
- やや操作しづらかった
- 操作しづらかった
- 使用しなかった

3 論文式試験を受験した感想

(7) 今後、アプリケーションに慣れることにより、使いやすさは向上すると思いますか。

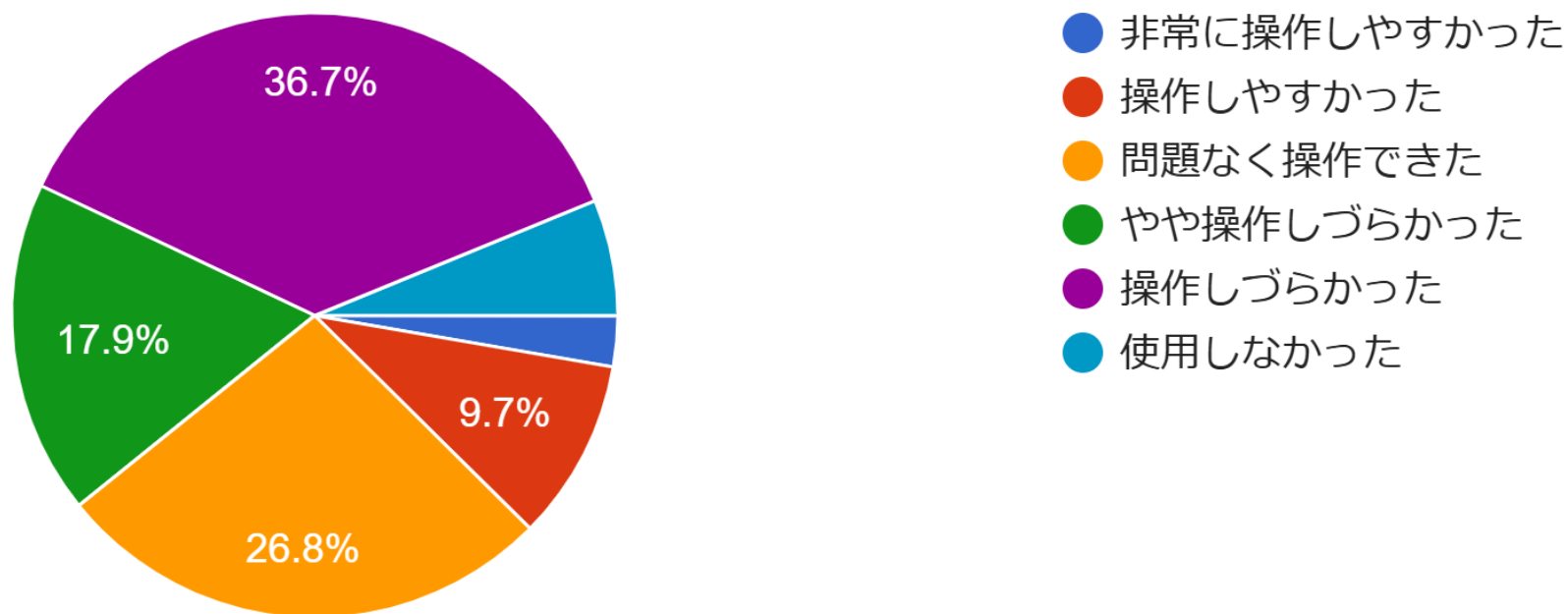
773 件の回答



4 短答式試験を受験した感想

(1) 問題表示に関する機能（各種書き込みツール...示変更ツール等）の使いやすさはいかがでしたか。

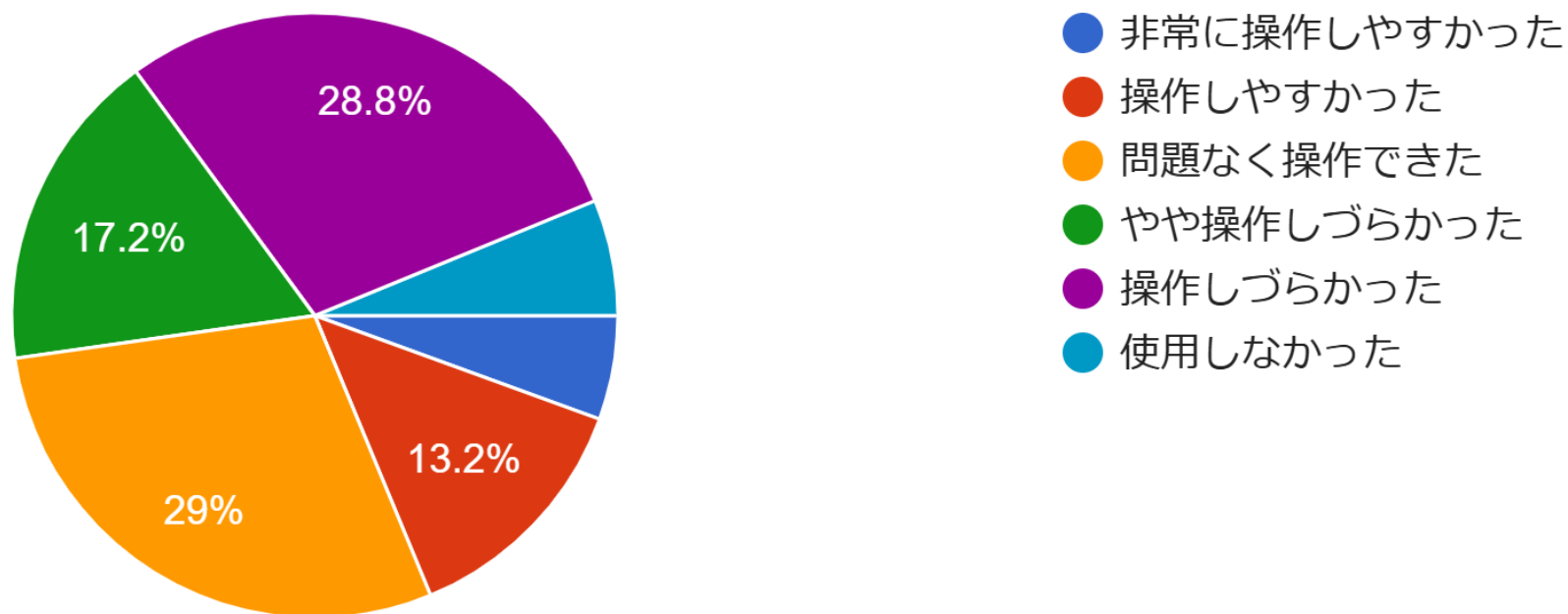
773 件の回答



4 短答式試験を受験した感想

(2) 答案作成に関する機能（選択肢、後で見直...覧、問題切替等）の使いやすさはいかがでしたか。

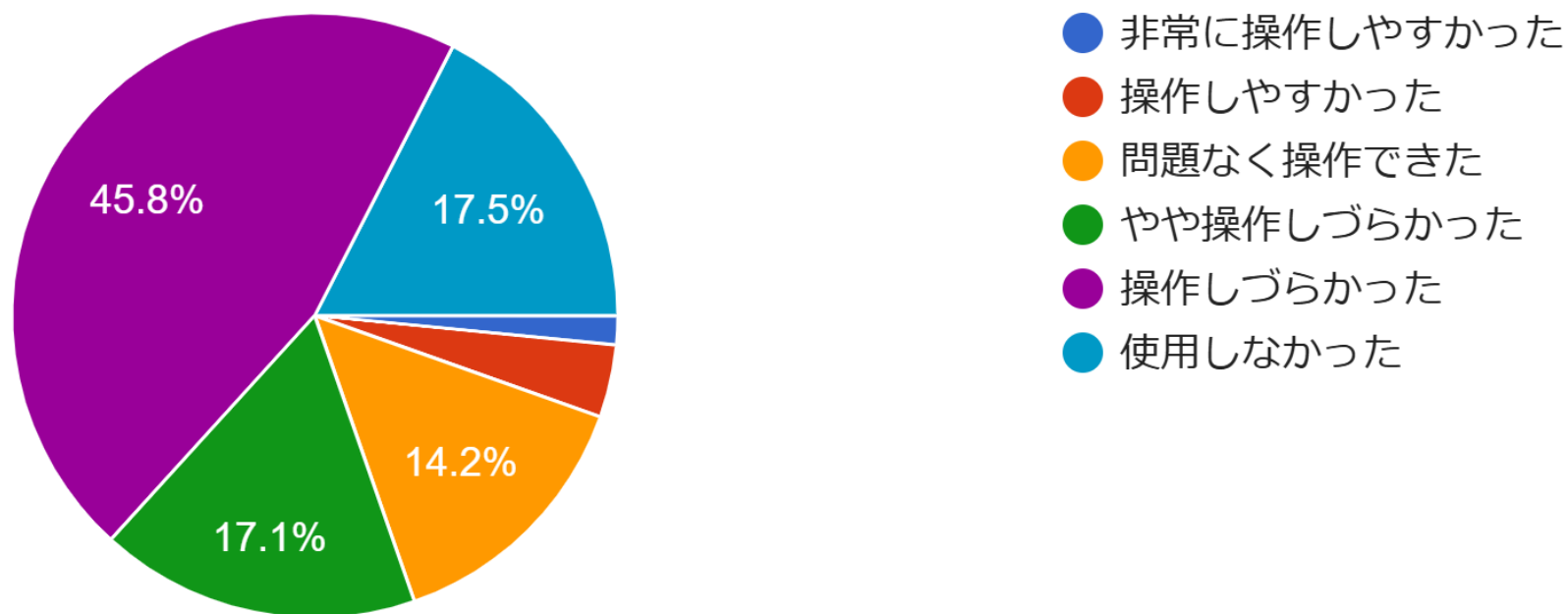
773 件の回答



4 短答式試験を受験した感想

(3) メモに関する機能（各種入力ツール、配置位置の変更等）の使いやすさはいかがでしたか。

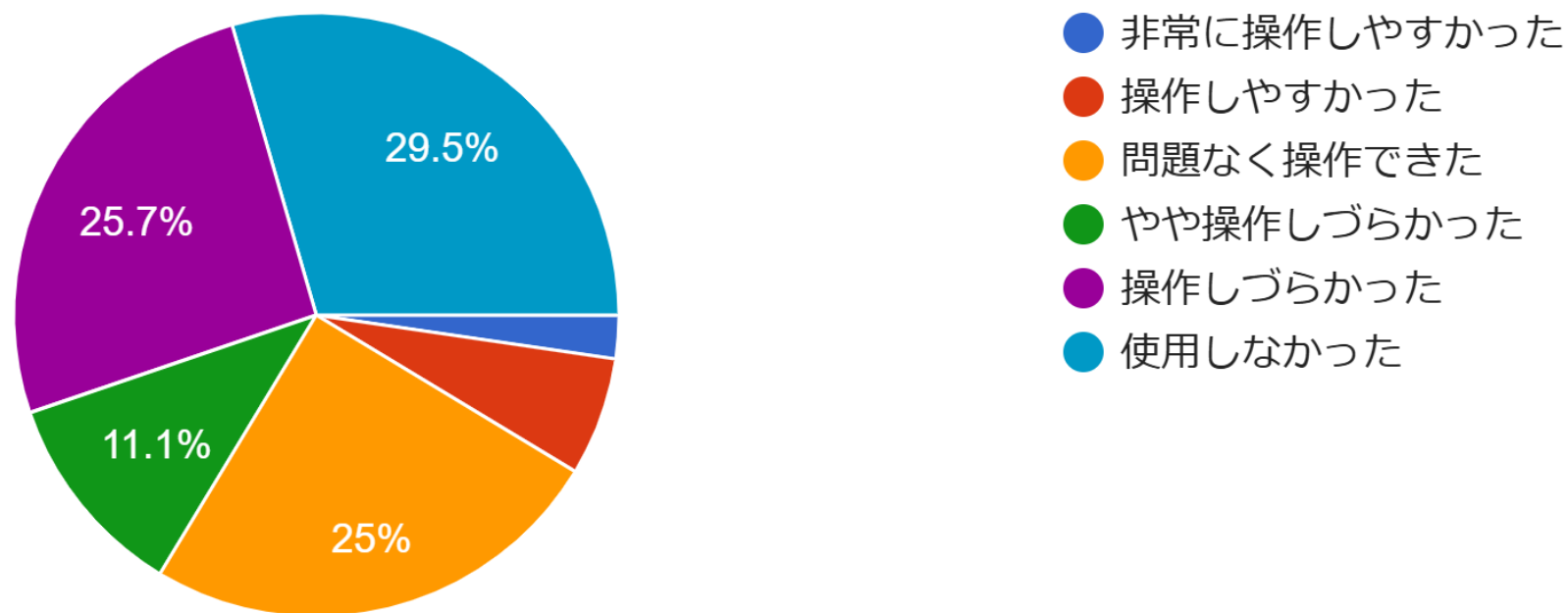
773 件の回答



4 短答式試験を受験した感想

(4) その他の機能（フィルタ、背景色変更等）の使いやすさはいかがでしたか。

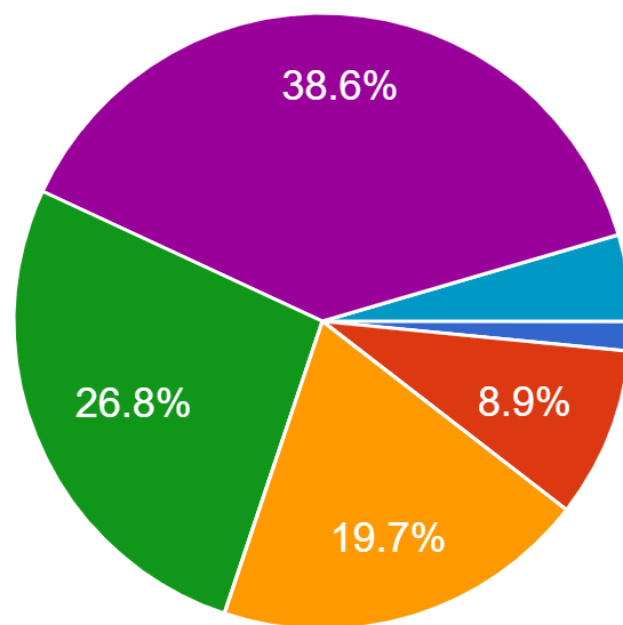
773 件の回答



4 短答式試験を受験した感想

(5) 全体的に使いやすさはいかがでしたか。

773 件の回答

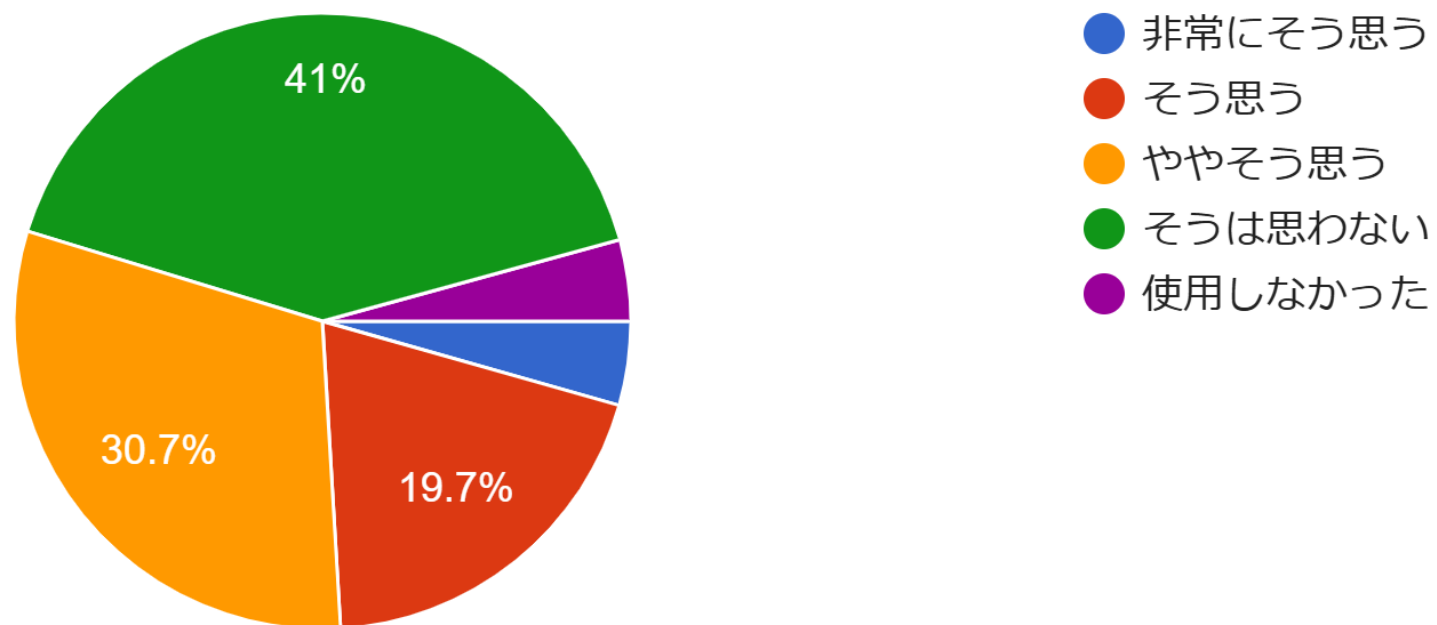


- 非常に操作しやすかった
- 操作しやすかった
- 問題なく操作できた
- やや操作しづらかった
- 操作しづらかった
- 使用しなかった

4 短答式試験を受験した感想

(6) 今後、アプリケーションに慣れることにより、使いやすさは向上すると思いますか。

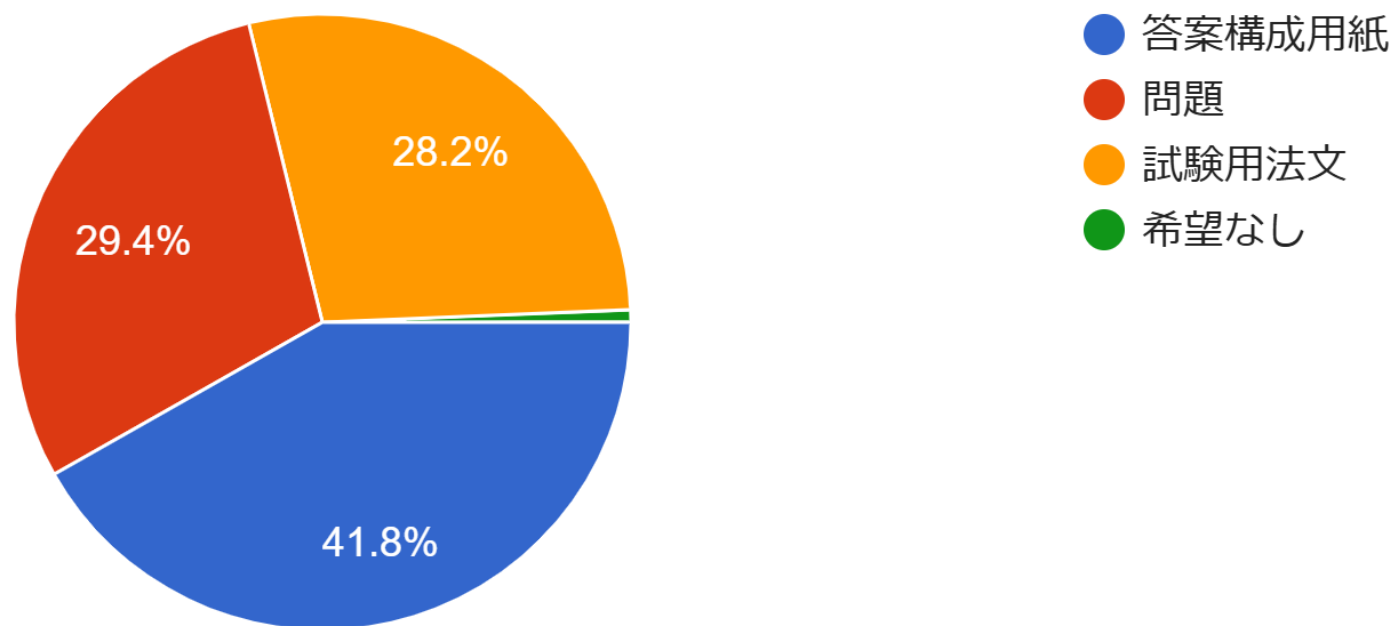
773 件の回答



5 司法試験等のデジタル化に関する質問等

(1) CBT試験の受験にあたり、紙での配付を...るものがあれば教えてください。（優先順位1位）

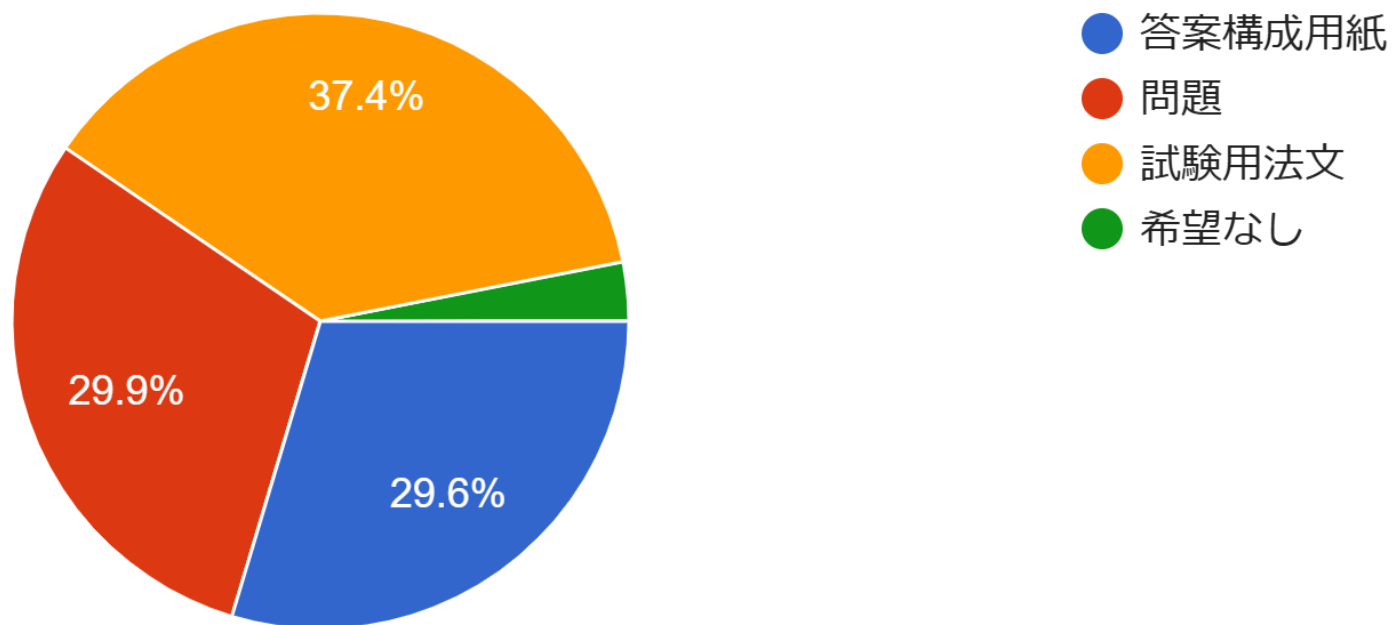
773件の回答



5 司法試験等のデジタル化に関する質問等

(2) CBT試験の受験にあたり、紙での配付を...るものがあれば教えてください。（優先順位2位）

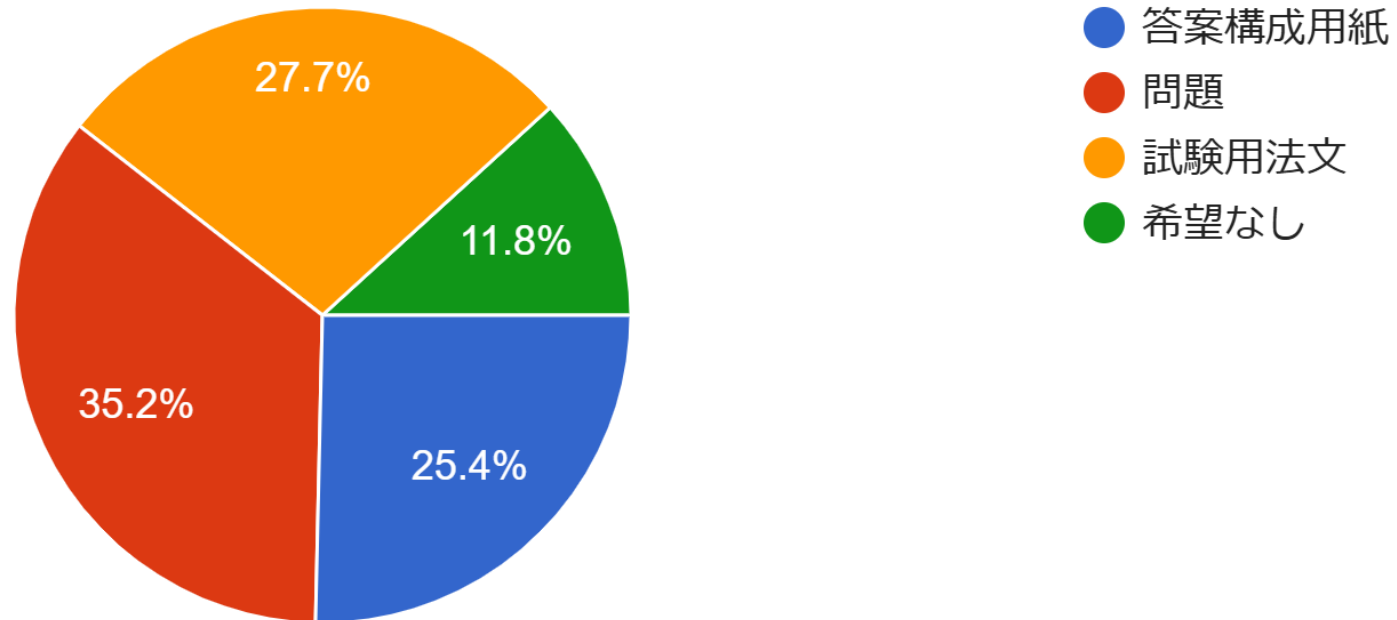
773件の回答



5 司法試験等のデジタル化に関する質問等

(3) C B T試験の受験にあたり、紙での配付を...るものがあれば教えてください。（優先順位3位）

773 件の回答



5 司法試験等のデジタル化に関する質問等

(4) 令和8年試験からオンラインによる出願を…。オンライン出願が可能となれば、利用しますか。

773 件の回答

